

通貨・金融,証券,保険

に関する17年間の雑誌文献目録

昭和23年 — 昭和39年

II 国際通貨・金融,証券,保険



編集・出版 日外アソシエーツ

通貨・金融,証券,保険

に関する17年間の雑誌文献目録

昭和23年 — 昭和39年

II 国際通貨・金融,証券,保険



編集・出版 日外アソシエーツ

通貨・金融，証券，保険に関する雑誌文献目録 昭和23年～昭和39年
II 国際通貨・金融，証券，保険

昭和57年 5 月10日 第1版第1刷発行©

定価 7,800円

編 者 「雑誌文献目録」編集部

発行人 大高利夫

〔不許複製〕
〔禁無断転載〕

発行所 日外アソシエーツ株式会社

〒143 東京都大田区大森北1-23-8 第3下川ビル

振替 東京0-47971 電話 03(763)5241(代)

印刷・奥村印刷株式会社／製本・松栄堂製本所

乱丁・落丁本はお取替えいたします。

Printed in Japan

ISBN4-8169-0134-5

凡 例

I 本書の編成

本書は、弊社編 国立国会図書館監修「雑誌記事索引（人文・社会編）累積索引版」の第Ⅲ期および第Ⅳ期をもとに、通貨・金融、証券、保険に関する文献目録として使い易いよう再編成したもので、昭和23～39年（1948～1964年）の17年間に発表された通貨・金融、証券、保険に関する雑誌文献約10,500件を収録している。主題別の文献目録のほか、巻末に事項索引（主題および人名）と収録誌名一覧を付してある。

II 文献目録

1. 見出し語と分類

主題別の大項目を設け、その下をキーワード方式による見出し語（件名）を用いて細分してあるが、出来るだけ体系的な構成を考慮した。（17年間の文献を通覧し易いよう「雑誌記事索引累積版」の分類および見出しも修正し、編成しなおしてある）記事の分類に際し2つ以上の主題にわたるものは必要に応じて重出・分出をしているが、必ずしも十分ではないので関連の主題項目にも留意してほしい。

2. 記載の形式

著者名、論題、所載雑誌名、巻号、発行年月、ページの順（但し一部分省略されているものもある）。著者が複数の場合、原則として全員記載してあるが、先頭1名のみを挙げ、「他」と付記したものもある。

例

明石景明 最近の世界金融事情：世界経済 4(2)〔49.4〕p 28～36

3. 記事の排列

各項目の中の記事の排列は、著者名のあるものは個人著者・団体著者に分けてその読みの五十音順とし（姓の五十音順、次いで名の五十音順）、論題から記入されたものは著者から記入されたものの次に論題の五十音順としてある。同一著者のもとでは刊行年月順。五十音の読みは、濁音・半濁音は無視し、ヂ→シ、ヅ→ス、ヴ→ウとした。拗音・促音は（小文字で記してあっても）そのまま1字に読み、長音・重母音は表記法の如何にかかわらずそのまま発音通りに母音を重ねて読むである。

III 事項索引

事項名（主題および人名）の排列は読みの五十音順による語順とし、掲載ページのほか見出し語およびその補足語を指示してある。（事項名がそのまま本文中の見出し語である場合はページのみを指示）。読みは上述のII文献目録の第3項を参照してほしい。

例

投資

→株式投資・投機	154
→国際投資	133
→証券投資	151
→証券投資・投機	151
一（生命保険業）.....	218
投資信託	165
一（米国）.....	93
取引所	170
一（米国）.....	89
ドル →国際通貨	44

IV 収録誌名一覧

排列は誌名の五十音順とし，誌名が欧文のものもその読みの五十音の位置に排列してある。又，誌名が「紀要」，「研究紀要」，「論集」など固有名として区分しにくいものは，その編集（又は発行）団体・機関名のもとに記載してある。

目 次

凡 例	i
-----------	---

文献目録

国際通貨・金融	1
外国為替	1
(海外)	6
アジア・アフリカ	7
アメリカ・オセアニア	8
ソ連・東欧	9
ヨーロッパ(西欧)	9
為替市場・市況	11
為替政策・為替管理	12
為替管理法制	15
為替自由化	17
為替相場	19
円価切下げ	23
円為替相場・自由円	24
単一為替レート設定	26
単一為替レート設定と我国産業	29
変動為替相場	30
為替理論	31
国際金融	32
(三国金融会談)	33
国際金融機関・国際金融市場	34
(外債)	35
(外債処理)	36
(ユーロダラー・ホットマネー)	37
国際金融公社(I F C)	37
国際決済銀行(B I S)	38
世界銀行・国際復興開発銀行(I B R D)	38
第二世銀・国際開発協会(I D A)	40
国際金利	40
資本移動	41
(外資)	42
短期資本移動	42
貿易金融・開発金融	43
国際通貨	44
(円問題)	45
(金問題)	45
金価格・金相場	48
金流出(米国)	50
(ドル問題)	50
ドル危機	51
ドル不足	52
ドル防衛	53

(フラン問題)	53
(ポンド問題)	54
スターリング地域	56
ポンド切下げ	57
ポンドの自由化・交換性	60
(マルク問題)	61
(ルーブル問題)	62
I M F (国際通貨基金)	62
8 条国移行問題	65
I M F ・ 世銀総会	66
欧州通貨問題	67
ヨーロッパ決済同盟 (E P U)	68
国際通貨史	69
国際通貨制度	70
金・ドル体制	71
金本位制	72
国際流動性	73
通貨交換性	74
(書評・書誌) (国際通貨・金融)	76
書評	76
書誌	78
証券・取引所	79
(人物評伝・追悼)	82
野村徳七	82
山崎種二	83
(海外)	83
アメリカ合衆国	84
(株式)	86
株価・株式相場	88
証券市場・取引所	89
証券法制	92
投資信託	93
ヨーロッパ (西欧)	94
イギリス	94
西ドイツ	95
フランス	96
(回顧・展望)	97
(証券対策・株式対策)	97
(証券発行・消化状況)	98
A D R (米国預託証券)	99
株式	100
(動向・展望)	103
(資産再評価と株式・株価)	106
(政治・国際情勢と株式・株価)	107
(不況・恐慌と株式・株価)	108
株価・株式相場	109
株価指標	119
株価理論・分析	120

株式分布	122
増資・株式消化	122
手続・制度・法律問題	123
額面引上げ	127
時価発行	128
譲渡・名義書換	128
新株発行・引受権	130
配当	131
無額面株式	132
無償交付	133
国際投資	133
債券	135
社債	136
転換社債	138
証券業	139
証券市場・資本市場	141
株式市場	145
債券市場・起債市場	148
証券投資・投機	151
株式投資・投機	154
証券法制・行政	161
証券取引法	163
投資信託	165
取引所	170
(取引)	172
(レギュラー・ウェイ)	174
信用取引	175
清算取引	176
定期取引	176
商品取引所	177
(書評・書誌)	178
書評	178
書誌	179
保険	181
(人物評伝・追悼)	184
(海外)	184
アメリカ合衆国	185
生命保険	187
ソ連	190
ヨーロッパ(西欧)	190
イギリス	191
ドイツ・西ドイツ	193
フランス	194
(協同組合保険・共済)	194
(保険事業)	195
(保険法)	196
契約・約款	198
(保険理論)	199

經濟政策保險	202
漁船保險	202
輸出保險	202
生命保險・人保險	203
(動向・展望)	207
(法規)	207
外務員・募集	208
生保外野	209
簡易保險・郵便年金	210
業績	212
契約・約款	212
生命保險業	213
業績	217
投資・金融	218
配当	220
団体保険	221
保険料	221
低料保険	222
損害保険・財保険	223
(契約・約款)	225
(損害保険業)	226
(損害保険理論)	228
(法規)	229
海上保険	229
(法規)	233
海上保険理論	234
共同海損	235
契約・約款	236
国際海上保険連合総会	237
火災保険	237
契約・約款	240
原子力保険	241
航空保険	242
自動車保険	242
(書評・書誌)	244
書評	244
書誌	245
事項索引	247
収録誌名一覧	I

国際通貨・金融

〈昭和23年～29年〉

- 松岡孝児 新金為替本位制からポンド切下：国民経済 4(11) p32～39
世界金融経済年表(1948年1～3月)(金融経済研究所編)：金融経済年報 4(1)〔'48.8〕 p102～113
世界の銀需給と価格の趨勢：大蔵省調査月報 40(4) p23～27
ロンドン銀塊市場について：東京銀行月報 5(10) p3002～3004

〈昭和30年～39年〉

- 大宮俊一 国際通貨・金融システムの動向——合衆国連邦準備制度および財務省の外国為替操作と新ペルシシュタイン案を中心として：経済論集(明治学院大) 4
橋本 清 第8回国際FOREX総会に出席して：国際金融 334
結論と課題——10カ国蔵相声明を中心として：国際金融 328
10カ国蔵相会議の経緯：国際金融 328
10カ国蔵相代理会議の報告一上, 下：エコノミスト 42(35, 36)

外国為替

〈昭和23年～29年〉

- 天谷直弘 特別預金勘定制度の運用をめぐる：外国為替 30 p28～32, 31 p22～27
荒井武雄 商業荷為替信用状に関する統一規則及び慣例の改訂について：外国為替 43〔'52.2〕 p8～12
石田 正 外国為替と国内金融——金融問題の一点点对する考察：財政経済弘報 307〔'52.3〕 p1～3
石田 正 為替の話一——明窓 3(2)〔'52.5〕 p67～71
石田護雄 日米郵便為替業務の再開について：経済新潮 15(5) p6～7
一本三平 人！機構！権限！：金融界 3(4) p61～65
出井盛之 国際収支・為替・外資：経済新誌 5(1) p24～25
稲葉秀三 為替決定の周辺：国民経済 4(4)〔'49.4〕 p4～9
稲葉秀三他 為替決定で経済界はどうなるか(座談会)：東洋経済新報 2371〔'49.5〕 p13～20
稲益 繁 ドル・ポンド・オープンの問題：明窓 3(2)〔'52.5〕 p101～105
稲見勘一郎 輸入促進とポンド・ユーザンス：金融特報 5(65) p42～43
今村 昇 長期予算について：外国為替 12 p15～16
今村 昇 為替問題拾遺：外国為替 54〔'52.8〕 p13～16
有働 亨 標準決済方法に関する規則の改正について：外国為替 35 p29～32
大川一司 新情勢下の物価と為替：エコノミスト 27(18)〔'49.6〕 p9～10
大島堅造 為替並に貿易に関する最近世界輿論と我国の対策：関経連 15〔'48.12〕 p1～6
大島堅造 1952年の世界貿易・為替および国際金融を展望す：東洋経済新報 2505〔'52.1〕 p13～17
大島堅造 ポンドを繞る新年の為替問題：東洋経済新報 2506〔'52.1〕 p17～18
大島堅造他 貿易の現状と為替の前途を語る(座談会)：実業之日本 52(14)〔'49.7〕 p8～15
大谷直弘 輸出代金の回収について：外国為替 33 p20～23
大西一夫 為替詐偽事件の実態と其の予防——1——：商工財務 8(1) p12～19
大平陽太郎 外国為替の銀行実務：外国為替 15 p14～18
岡山景二 変形レッド・クローズ論：外国為替 23 p12～13
小川正男 外国為替特別会計に関連して：外国為替 18 p8～11

- 小川正男 外国為替特別会計の現状と見通しについて：日産協月報 5(11) p21～22
- 奥村竹之助 輸入為替割当の実績にかんがみて：日産協月報 5(6) p7～10
- 尾崎英二 多角決済問題：外国為替 62['52.12] p15～17
- 尾崎寿郎 特別預金勘定制度の断面図：外国為替 10 p7～9
- 尾上利治 メール・クレジット：外国為替 70 p26～29
- 尾上利治 クレジット・ライン：外国為替 72 p13～16
- 尾上利治 「メール・クレジット批判」に答えて：外国為替 74 p30～31
- 替地大三 ドル・クローズ撤廃の意味——ドルの亡霊：金融界 3(7) p8～10
- 替地大三 外国為替の現状と将来：金融特報 5(65) p44～46
- 替地大三 貿易管理と外国為替：経済統計月報 48 p5～7
- 影山衛司 ユーザンス制度を中心とした外国為替取引の概観：通産時報 5(11) p45～62
- 片山謙二 最近における為替問題の推移：技術と経営 3(11)['48.11] p14～17
- 勝田貞次 昭和24年度の「為替問題と通貨措置」：証券タイムス 4(2)['49.2] p6
- 加藤正一 國際為替の新動向：世界経済 6(1) p23～29
- 加藤恒三郎 最近における為替・貿易実務の問題点：財政経済弘報 344['52.11] p6, 378 p6～8
- 加藤恒三郎 為替の話—1—実務者のための経済講座：ファイナンス・ダイジェスト 4(2) p74～81
- 神野正雄 輸出産業と為替切下げについて：金融特報 3(11) p6～8
- 神野正雄 外国為替業務の現状：経営者 4(11) p42～43
- 神野正雄 円・ドル・ボンドの相関性：経済往来 4(4)['52.4] p106～114
- 神野正雄 國際為替均衡化の動向：産業と産業人 2(9) p20～23
- 木内信胤 経済危局と為替問題：外国為替 90 p1～2
- 木内信胤 為替問題を中心として：関経連 12['48.9] p9～10
- 木内信胤 最近の外国為替及び貿易の問題：経済人 4(4) p47～49
- 木内信胤 國際決済方式のあるべき姿を思索する：東京銀行月報 4(6)['52.6] p1951～1954
- 菊地政治 外国為替予算の使用の確認に関する規則の改正について：外国為替 10 p16
- 久保田高明 金輸出再禁止以後の為替と貿易：経済情勢 297 p29～37
- 小暮光春 本年度上期の為替収支について：財政経済弘報 453 p9～10
- 小林益美 コルレス取引の現状：外国為替 18 p10～13
- 小林益美 ボンド・ユーザンス・ビル制度の採用について：外国為替 20 p13～17
- 小林益美 ボンド・ユーザンス・ビル制度の発足：財政経済弘報 231 p9～10
- 小松芳明 外国為替税について：外国為替 100 p19～20
- 駒村資正 為替問題と貿易対策の根本：日産協月報 4(4)['49.4] p2～4
- 小峯 登 為替用語「逆為替」について：金融 68['52.11] p3599～3602
- 桜井武夫 外国為替の今昔：金融界 2(11) p9～12
- 白鳥正明 貿易外支払予算の諸問題：外国為替 51['52.6] p28～32
- 城取文男 外国為替予算について—上，下—：日本貿易館ニュース 84 p8～9, 85 p9～10
- 傍島省三 為替均衡について：國際経済 3['52.5] p177～188
- 傍島省三 為替均衡の三面：バンキング 38 p2～11
- 高島喜久男 外国為替ノート—1—：外国為替 34 p25～27
- 高橋正雄 米価・賃銀・為替——経済時評：国民経済 3(11)['48.11] p40～44
- 武井良介 講和後の貿易・為替問題：金融 59['52.2] p3～5
- 竹田一郎 外国為替特別会計制度の検討：経済統計月報 52 p8～10
- 田中広市 日本貿易と為替問題：商工財務綜覧 9・10['48.9] p24～28
- 得能次郎 日銀ユーザンス制はどこへ行く：金融界 3(4) p11～18
- 戸田 豊 為替関係を中心として見た日本経済の國際的地位：講演速報 2(16)['48.10] p14～32
- 戸田 豊 為替問題と我国の國際的地位：公民講座 270(272)['48.12] p19～31
- 名和統一他 為替問題をめぐる座談会(座談会)：技術と経営 3(3)['49.3] p10～14
- 名和田静治 日銀中心の為替円プール制を提唱する——為替専門銀行の設立に代る日銀の進出を再考せよ：エコノミスト 30(38)['52.12] p46～47
- 名和田静治 外国為替の売買と為替資金の貸借ならびに当方勘定および先方勘定のこと：外国為替 31

p14~15

- 名和田静治 再び「貸借」と「売買」について——「店内売買」及び「預け合い」問答：外国為替 59[52.10] p30~32
- 名和田静治 為替の意義と内国為替及び外国為替の解説：金 融 82 p5246~5248
- 難波勝二 最近の貿易と為替：金 融 56 p7~10
- 野崎龍七 新型恐慌の展開か——為替決定以後の経済焦点：ダイヤモンド 37(14)[49.5] p4~5
- 浜口雄彦 日本経済の安定と為替問題：実業之日本 51(21)[48.11] p13~15
- 原 吾郎 外国為替の世界環境——その推移と問題：世界経済 4(5) p28~39
- 原 吾郎 為替問題管見：世界経済評論 9[48.8] p12~16
- 原田新松 為替問題の推移とドッジ公使の言明：経済統計月報 35[49.4] p7~9
- 藤井 茂 日本経済の再建と貿易為替問題：技術と経営 3(11)[48.11] p2~6
- 藤岡 啓 軍拡インフレと為替問題——ポンド・フラン・円レートの行方：新日本経済 15(11) p27~29
- 堀江薫雄 為替問題の推移と方向：エコノミスト 32[48.11] p8~11
- 堀江薫雄 外資導入と為替問題：関経連 特[48.10] p4~7
- 堀江薫雄 戦後経済の動向——為替問題をめぐりて：同盟時報 55・56[48.12] p2~13
- 堀江薫雄 為替問題から見たドッジ・ライン：同盟時報 67・68[49.6] p16~17
- 牧野純夫 外国為替講話—1~6—1~3—：経済新潮 2(1) p101~104, 2(2) p113~116, 2(3) p68~71, 2(4) p75~78, 2(5) p91~94, 2(6) p86~89
- 松井 清 貿易金融と為替問題：経済論叢 72(1) p1~16
- 松島喜作 為替問題について：国 会 2(3)[49.3] p21~23
- 松田悌四郎 外国為替の当面する諸問題——講和と日本貿易及産業：貿易界 13 p13~16
- 松本修一 絹・人絹布及びその加工品の輸出手形取組にあたりBグレイドの混入が問題とされる場合について：外国為替 33 p18~19
- 黛 勇吉 外国為替経営：外国為替 24 p6~9
- 三浦道義 為替の話：財 政 15(8) p39~42
- 水野淳二 儲からぬ為替：バンキング 53[52.8] p50~57
- 宮下武平 日銀ユーザンス制度の功罪：市場分析 2(9) p29~31
- 村西淳一 最近における為替・貿易実務の問題点—統一：財政経済弘報 345[52.11] p11~12
- 村西淳一 外国郵便為替の取扱改正：財政経済弘報 362 p12
- メグラ、モーリス 荷為替信用状に関する慣習及び補則の国際的統一：バンキング 72 p261~269
- 安井通夫 外国為替の勘定整理について：金 融 86 p5734~5736
- 山上猛虎 為替業務取扱の速かな開始を望む：信用組合 5(10) p13
- 山崎幸一郎 三つの為替問題：輸出綿糸布月報 1(6) p7~12
- 山崎敏夫 新しい日米郵便為替約定発効：時の法令 145 p20~22
- 山下義則 為替取極に関するGATTとIMFの関係：外国為替 62[52.12] p32~35
- 山田太郎 外国為替業務の輪郭：商工財務 4(5)[49.5] p1~3
- 山本米治 最近の為替問題について[講演]：日本瓦斯協会誌 2(4・5)[49.6] p3~10
- 結城 茂 日本銀行の外国為替貸付制度に関連して：外国為替 14 p14~18
- 結城 茂 外国為替貸付制度の進展：外国為替 17 p19~22
- 結城 茂 為替予約と現行制度の解説—上, 下—：外国為替 21 p14~19, 22 p12~14
- 横山康夫 外国為替予算と外貨資金繰表について：外国為替 22 p9~12
- 吉江喜一 外国郵便為替業務について：郵 政 4(4)[52.4] p42~45
- 吉崎英男 海上運賃支払に対する為替制限：外国為替 21 p10~13
- 吉沢 洸 日本銀行別口外国為替貸付について：金融界 4(8)[52.8] p46~49
- 吉田 隆 講和後の為替金融と問題点：金融界 3(9) p20~24
- 吉野俊彦 ドルとポンドの相剋：改 造 33(19)[52.12] p130~134
- 吉村泰明 外国為替予算に就いて：経済安定資料 16 p19~24
- 龍治紀男 オープン勘定に関する若干の問題：外国為替 32 p3~7
- 渡部順平 大阪雑感—2—：外国為替 42[52.2] p2~3

- 英ポンド相場等の改訂とこれに伴う手数料等の改正について：東京銀行月報 6(3) p3388～3389
- 外国為替資金特別会計に就いて：富士銀行調査時報 46[52.1] p46～53
- 外国為替資金特別会計の概況について：外国為替 75 p12～13
- 外国為替資金特別会計法の解説(外国為替管理委員会事務局資金課)：外国為替 25 p10～13
- 外国為替資金の動きについて：[三和銀行]経済月報 176 p1～7
- 外国為替取引正常化の背景：[大和銀行]経済調査 78 p10～18
- 外国為替の基礎知識—1—[講座]：財政経済 3(6)[49.6] p74～81
- 外為会計の仕組み——對外取引を集中的に表現：東洋経済新報 2506[52.1] p53～54
- 「為替安定基金」の考察：東京銀行月報 6(12) p4130～4151
- 為替安定と産金コストの板挟み：世界週報 32(11) p17～19
- 為替機構の問題：財 政 16(7) p68～70
- 為替金融に伴うリスク要因—2—：外国為替管理委員会月報 7 p41～49
- 為替市場再開に備えて：世界週報 31(10) p19～21
- 為替制限に関する国際通貨基金第五年次報告：税関調査月報 7(10) p14～23
- 為替問題雑考：貿易原材料情報 22[49.2] p11～13
- 期待されるドル・ユーザンス——四億ドルにのぼる信用供与——：ダイヤモンド 39(14) p26～29
- 現行為替予約の取扱について：東京銀行月報 5(7) p2811～2816
- 購買力平価から見た為替の実勢：東洋経済新報 2396 p33～35
- ごたつくユーザンス問題：エコノミスト 29(8) p41～43
- 今年の為替来年の為替：東京銀行月報 2(12) p3～5
- コルレス先の制限撤廃——注目されるケミカル銀行：金融界 5(1)[52.1] p79
- 需給の(価格)弾力性について：東京銀行月報 5(1) p2411～2419
- [昭和]27年外国為替収支の分析：東洋経済新報 2559 p462～464
- 第一次世界大戦とわが国外国為替—上, 中, 下—：東京銀行月報 6(2) p3298～3309, 6(4) p3453～3466, 6(9) p3842～3858
- 長期為替予約制度に関する要望(経済団体連合会)：経済連合 49[52.1] p35
- 特別決済勘定手続便覧・追補(日本銀行為替総務課)：外国為替 73 p48～50, 76 p21～22, 79 p28～30, 89 p25～26
- ドル・クローズ存廃論 経済界の動き活潑：政治経済 351 p2～3
- ドル・クローズの問題——為替第二話：財 政 16(9) p81～83
- トレジャリー・チェック売却状況の事後審査について：外国為替 17 p44～45
- 日銀ユーザンス改正の狙い——為替銀行も整備必至か：東洋経済新報 2497 p46～47
- 日銀ユーザンスか市銀ユーザンスか——為替第三話：財 政 16(10) p83～85
- 日銀ユーザンス廃止の是非：エコノミスト 29(26) p39～40
- 標準決済についての乾燥せる対話：外国為替 31 p19～21
- 別口外国為替貸付制度の改正について：東京銀行月報 5(10) p3026～3028
- 貿易外支払に関する標準決済方法の解釈について(外国為替管理委員会事務局為替課)：外国為替 29 p20～22
- 貿易為替実務入門・別口外国為替貸付の手続について：東京銀行月報 5(3) p2547～2549
- 貿易為替統計の見方：東洋経済新報 2629 p1005～1007
- 貿易為替統計は如何にして作られるか：東洋経済新報 2501 p30～32
- 貿易業者の立場からみた現行為替予約制度(大和銀行外国部)：日本貿易館ニュース 93 p3～7
- ポンド・ユーザンス制における採算関係(外国為替貿易研究会調査部)：外国為替 22 p2～8
- ポンド・ユーザンスの取扱について——貿易為替実務案内：東京銀行月報 5(8) p2890～2891
- メール・クレジット批判：外国為替 72 p32～35
- ユーザンス期限ぎれの波紋：ダイヤモンド 39(13) p28～29
- 輸出価格はどこ迄切下げられるか—1—：東洋経済新報 2358[49.2] p31～35
- 輸出振興策としての多角決済制：エコノミスト 31(35) p26～29
- ロビンソンの為替安定条件式について—1, 2—：東京銀行月報 5(2) p2471～2482, 5(3) p2534～2541

〈昭和30年～39年〉

- 足立 禎 外国為替の用語：国際金融 333
- 天谷直弘 商社本支店間交互計算勘定の実施について：外国為替 138
- 安東盛人 外国為替テクニカル・ターム教室—1～8, 10—：外国為替 177～183, 185, 190
- 安東盛人 国際収支と貿易・為替：経済評論 6 (1)
- 池本 清 為替安定性に関する一試論：六甲台論集 5 (1)
- 池本 清 可変輸出価格、諸支出函数及び為替安定性：六甲台論集 6 (1)
- 石田 正 為替正常化への道：予 算 6 (11)
- 岩瀬義郎 IMF 年次総会をめぐる為替問題：予 算 8 (8)
- 岡田 稔 外国為替と海運：外国為替 218
- 岡山景二 貿易商社と為替オペレーション：外国為替 293
- 小川正男 旧契約輸出分に対する為替手数料差額支払について：外国為替 123
- 尾崎英二 プレトウワツ体制下の為替に対する一考察：外国為替 135
- 尾崎英二 八年間の外国為替：外国為替 185
- 尾崎英二 九年間の外国為替：外国為替 208
- 小田村日郎 外国為替統計の改正について：外国為替 231
- 小野朝男 為替インフレーションについて：バンキング 126
- 柏木雄介 貿易為替の正常化とオープン勘定の再検討：外国為替 132
- 片山貞雄 為替切下げの貯蓄・投資接近：彦根論叢 63
- 川口嘉一 L U A の適用制限について：財經詳報 7
- 川口嘉一 商社交互計算の実施について：財經詳報 23
- 神野正雄 為替の正常化について：経済人 10 (4)
- 上林英男他 主要国との貿易為替事情—2 完—：財政経済弘報 723
- 木原佐利 外国貿易統計と外国為替統計との相違点について：関税調査月報 15 (5)
- 河内 適 金利と為替の“伸縮性”：金 融 102
- 児玉清隆 プラント延払輸出問題の処理と今後の課題：外国為替 191
- 駒井 淳 国際ヤミ屋綺談——忘れられたネトヴスキー事件：世界と日本 14
- 阪口伸六郎 外国為替と通貨：商学討究 11 (2)
- 佐藤喜一郎 単一為替制定以来の回顧：外国為替 116
- 佐藤喜一郎 外国為替随想：外国為替 155
- 新庄 博 国際決済制度とポンドの低迷：世界経済評論 34
- 瀬川治久 資本勘定に関する一考察：外国為替 240
- 染野義信 為替訴訟制度の現実的基礎と法的性格：日本法学 25 (3・4・5)
- 田中金司 国際収支の弾力性と交易条件：バンキング 90
- 田村秀策 外車の不正輸入：法律時報 29 (11)
- 寺園徳一郎 為替インフレーションについて：福岡大学経済学論叢 3 (4)
- 名本公洲 為替予約の法的性格について：外国為替 112
- 南郷竜音 戦後の外国為替—1, 2—：産業経済研究 (久留米大) 11, 12
- 花原二郎 金輸出再禁止後における為替ダンピング：経済志林 28 (1)
- 藤井淑男 外国為替統計の改正について：外国為替 190
- 藤井淑男 保有外貨統計及び外国為替統計の改正：財經詳報 175
- 堀江薫雄 西欧通貨の交換性回復とその影響——主として為替面から：経済人 13 (3)
- 馬淵 透 貿易差額の弾力性に関する一考察：バンキング 103
- 三塚清三郎 為替の合出注文取引に関する処理方法について：外国為替 230
- 武藤謙二郎 為替局一年の所感：外国為替 178
- 武藤謙二郎他 主要国との貿易為替事情—1～3 完—：財政経済弘報 658, 659, 664
- 村西淳一 外国為替公認銀行の承認のみをもって外国へ向けた支払のできる場合等の取扱について：外国為替 209
- 村西淳一 「外国為替記録手帳」等の廃止に伴う措置について：財經詳報 97
- 森本清文 国際為替決済制度について：外国為替 134
- 安島 毅 銀行外国為替業務の分類と外国為替売買取引の性質について：名古屋商科大学論集 1
- 安島 毅 外国為替の性質と分類：名古屋商科大学論集 2
- 矢野良臣 国際為替の現況と見通し：東 商 125
- 結城 茂 外国為替取引に関する銀行計理の統一：外国為替 299
- 外国為替資金特別会計について：東京銀行月報 7 (2)

外国為替に関する問題点—1～5—：予 算 6 (13), 7 (1, 3～5)

外国為替貿易事務手続便覧：外国為替 別冊『55. 11]

検討期にある外為会計：経済情報 6 (2)

国際為替の動向：東京銀行月報 8 (2)

〔昭和〕29年一億弗の黒字：大和投資資料 195

戦後の国際為替と今後の問題：調 査 (三菱銀行) 88

戦前の為替金融について：調査月報 (日本銀行) '56 (7)

対顧客予約の取消および延長の取扱いについて——銀行の為替Risk Cover の立場より：東京銀行月報 11 (7)

為銀11行からの預託ポンド引揚の影響：日本経済のうごき 40

貿易・為替主要用語解説 (三井銀行外国部編)：法律時報 32 (6)

(海 外)

〈昭和23年～29年〉

明石景明 世界通貨為替——最近の動向：ダイヤモンド 39(2) p16～17

明石景明 世界の為替事情と日本：東洋経済新報 2355[‘49. 1] p16～20

井関 清 外国通貨価値の調整：通商月報 2(1)[‘50. 1] p17～24

今西正雄 ポンド地域の為替事情：日本経済新報 2(8)[‘49. 3] p13～16

神野正雄 ポンド切上げ問題と世界為替の動向：ダイヤモンド 38(30) p23～25

木内信胤 諸外国における為替管理機構：外国為替 54[‘52. 8] p17～19

坂内富雄 国際通貨基金と為替再調整：財政経済 3(10)[‘49. 10] p7～11

マヨロフ, ベー. 資本主義諸国における為替危機：世界経済 8(1) p45～51

渡辺 誠 通貨基金と各国の為替管理——IMF第三次年報を見る：世界週報 33(26)[‘52. 9] p49～53

各国為替事情及び貿易為替管理：東京銀行月報 1(1)[‘49. 6] p26～31, 1(2)[‘49. 7] p30～33, 1(4) p27～31, 2(1) p34～35, 2(3) p36～40

外国為替貿易制度一覧表：財政経済弘報 479 p4～16

各国の為替の実状をみる——イギリス・フランス・イタリア・ベルギー・西ドイツ・スウェーデン・フィリッピン・蘭印等：財政経済 3(5)[‘49. 5] p6～44

各国の輸入許可規則と為替管理規則の概要(資料)：東京銀行月報 1(3) p28～40

為替調整後の各国通貨情勢—1, 2—：世界週報 31(5) p17～19, 31(6) p21～23

ギョットの「世界為替相場体系の不完全性」：世界経済 3(9)[‘48. 9] p50～53

国際通貨基金と各国為替管理の動向—[1]～6—：東京銀行月報 1(1)[‘49. 6] p2～9, 1(2)[‘49. 7] p10～14, 1(3) p2～7, 1(4) p2～7, 1(5) p2～9, 1(6) p2～5

諸外国における為替管理機構(外国為替管理委員会)：金融界 4(8)[‘52. 8] p52～55

世界各国の為替及び貿易統制の現況の概観——ニューヨーク・ナショナル銀行編「為替及び外国貿易規則概要」第4年版より(大蔵省理財局調査部訳)：大蔵省調査月報 37(10)[‘48. 8] p18～98

世界各国の為替管理(大蔵省為替局調査課)：財政経済弘報 343[‘52. 10] p1～4, 346[‘52. 11] p10～11, 347[‘52. 11] p4～6

1952～53年各国の為替政策および通貨交換性への動きIMF第8年次報告——：世界週報 34(31) p50～60

〈昭和30年～39年〉

各国為替貿易制度一覧表：財政経済弘報

(荒川建夫他) 585, 593

(工藤振作他) 658, 664

(上林英男他) 723

アジア・アフリカ

〈昭和23年～29年〉

- 桑原喜代蔵 タイ国貿易ならびに為替事情：外国為替 50〔'52.6〕 p3～5
 桑原喜代蔵 香港外国為替市場の動態：世界経済 7(8)〔'52.8〕 p31～35
 下中弥三郎 アジア為替同盟についての私見：月刊インドネシア 72〔'52.7〕 p6～7
 竹本 勲 タイの為替相場切上について：外国為替 45〔'52.3〕 p31～33
 月村市郎 インドネシア外国為替制度の変更と通貨改革：外国為替管理委員会月報 3 p33～35
 広長敬太郎 中共の外国為替政策——経済建設に果たす役割：外国為替 25 p22～28
 茂理 哲 台湾の為替及び貿易管理：外国為替 56〔'52.9〕 p28～32
 結城 茂 香港為替管理概要—上，下—：外国為替 52〔'52.7〕 p30～33，53〔'52.7〕 p32～35
 結城 茂 香港の為替事情：金融界 4(6)〔'52.6〕 p50～54
 インドシナの貿易為替制度：東京銀行月報 5(3) p2542～2543
 インドネシア政府の為替証明制度廃止に関する資料—1，2—：経済と外交 56〔'52.3〕 p25～30，
 57〔'52.3〕 p18～26
 インドネシアの新為替統制：アジア経済旬報 156〔'52.9〕 p9～16
 インドネシアの新輸入外国為替規則について—1，2—：経済と外交 80 p5～11，81 p1～4
 インドネシア複数為替相場制度の現況：月刊インドネシア 84 p16～17
 インドの為替管理：産業と産業人 4(4)〔'52.4〕 p1849～1860
 華東区外国為替管理弁解法と其の反響：アジア経済資料 47〔'49.7〕 p22～30
 タイの為替制度：東京銀行月報 3(4) p28～33
 台湾の為替相場をめぐって：東京銀行月報 5(4) p2618～2620
 中国為替の基礎知識—2—〔講座〕：財政経済 3(8) p49～55
 東南アジア諸国の為替及び貿易管理：東南アジア経済資料 3 p1～69
 土地改革後の中国農村——山西省武郷県の実態調査から：アジア経済旬報 102 p10～18
 南阿連邦と金・ドル中央ブール制：東京銀行月報 4(8)〔'52.8〕 p2115～2116
 バートの切上げとその背景——公定レートは据置き：東洋経済新報 2516〔'52.3〕 p1029～1030
 バンコックにおけるドル自由相場下落について(外務省経済局第五課)：経済と外交 103 p125～128
 香港為替管理の概要：経済と外交 65〔'52.5〕 p8～18
 香港の貿易為替統制——資料：東京銀行月報 3(5) p30～35

〈昭和30年～39年〉

- 大塚 博 フィリピン共和国第四議会第二会期に提出された経済関係法について——主として外国為替売
 却割増金法ならびに新 パータ法について：外国為替 219
 篠崎栄一 フィリピンの為替制度改革：外国為替 273
 白石 孝 中国の貿易，為替政策の分析：アジア研究 2(3・4)
 アジア諸国の為替管理—1，2—：エカフェ通信 99，104
 イスラエルの外国為替管理：東京銀行月報 14(11)
 イランの為替管理：東京銀行月報 9(12)
 インドネシア外国貿易および為替規則の概要：外国為替 158
 インドネシア為替管理の概要：東京銀行月報 8(6)
 インドネシアにおける貿易および為替規則の概要：外国為替 148
 インドネシアの外国貿易および為替規則の概要——1958年11月1日現在：外国為替 203
 インドネシアの経済事情と為替管理の概要：東京銀行月報 13(6)
 ヴィエトナムにおける為替自由市場設定—上，下—：外国為替 149，150
 韓国における貿易為替の管理制度：東京銀行月報 15(2)
 韓国の経済事情と為替管理：東京銀行月報 13(5)
 カンボディアの為替・貿易制度：外国為替 159
 タイの通貨，銀行および外国為替—上—：調査月報(大蔵省) 50(1)
 東南アジア諸国の為替及び貿易管理：東南アジア経済資料 3

フィリピンにおける輸入及び外国為替管理制度：東京銀行月報 13 (8)
フィリピンの第3次統制撤廃措置：東京銀行月報 13 (5)

アメリカ・オセアニア

<昭和23年～29年>

池田善行 ブラジルの為替取得権制度—上, 中, 下—：外国為替 93 p31～35, 94 p22～25, 95 p10
～13

池田善行, 小島 清 ブラジル自由為替法の内容とその背景：外国為替 74 p1～4, 75 p1～4

木内信胤 訪米随想録—3—：外国為替 17 p4～6

小島 清 ブラジル自由為替法のその後：外国為替 80 p4～5

杉原雄吉 中南米為替事情概観—上, 下—：外国為替 56[52.9] p11～15, 57[52.9] p4～7

宮田万次郎 カナダ・ドル強調の要因：外国為替 59[52.10] p24～26

アメリカ市場における為替取引について：東京銀行月報 4(8)[52.8] p2087～2092

アルゼンチンの複数为替制とボンド切下げ：大蔵省調査月報 38(12) p28～34

カナダ・ドル強調の要因：東京銀行月報 5(2) p2451～2453

カナダドル自由為替の問題：東京銀行月報 3(4) p7～10

カナダの為替情勢について：帝銀旬報 76 p3～4

クルセイロ切下げ可否論：外国為替管理委員会月報 7 p65～68

チリ国における貿易及び外国為替に関する法律要旨(在チリ日本公使館)：経済と外交 123 p435～436

南米為替事情—フランス・イタリアの複数制の先駆：日本経済新報 2(11)[49.4] p18～19

伯国における自由為替法の実施—1～3—(外務省経済局第3課)：経済と外交 114 p299～304, 115
p315～320, 116 p331～336

伯国の自由為替相場制定に関する法律：経済と外交 102 p109～112

ブラジルの新自由為替制度：東京銀行月報 5(5) p2673～2674

ペルーにおける1952年上半年期外国為替事情：経済と外交 88 p7～9

ボンド引上論を衝く—ECEの勧告と論争：世界週報 32(21) p14～19

メキシコにおける対米ドル為替相場変更に関する情報(在メキシコ日本大使館)：経済と外交 83[52.9]
p7～8

ラテン・アメリカにおける複数为替相場：東京銀行月報 6(4) p3438～3452

一九五一年度における伯銀為替局の活動状況(在ブラジル日本大使館)：経済と外交 82 p13～14

<昭和30年～39年>

大塚 武 アルゼンチンの自由為替市場：外国為替 号外[56.12]

樺島光次 ブラジルの為替及び貿易管理制度の概要：税関調査月報 10 (10)

呉 在陽 南朝鮮にたいするアメリカの為替政策の略奪性：朝鮮問題研究 4 (2)

副島有年 南米諸国の為替貿易事情：外国為替 号外[56.12]

森 弘 アルゼンチンの貿易為替事情：外国為替 149

森 弘 ウルグアイの新為替制度について：外国為替 150

森 弘 チリーの貿易為替事情：外国為替 151

アルゼンチンの為替改革の内容：外国為替 204

アルゼンチンの貿易為替改革を廻って：外国為替 202

エクアドルの経済情勢と貿易・為替管理制度：東京銀行月報 14 (6)

カナダの外国為替市場について：東京銀行月報 9 (11)

クルセイロの現状と見通し：外国為替 178

コロンビアの経済事情と為替管理の概要：東京銀行月報 14 (5)

中南米における為替自由化：経済調査(大和銀行) 101

南米各国の為替管理の概要—2—：東京銀行月報 7 (10)

南米特集(座談会)：外国為替 号外[56.12]